# 送　辞

寒さも峠を越え、少しずつではありますが、春の兆しが感じられるこのよき日に、千葉経済大学附属高等学校を卒業される皆様、ご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

先輩方はここ千葉経済大学附属高等学校で過ごした三年間をどのように振り返っているのでしょうか。新しい環境に期待と不安を抱いて登校した入学式から今日の卒業式まで本当に多くのことがあったと思います。１８００名ほどの生徒や１５０名を数える先生方。このような環境で様々な出会いや経験があったと思います。

先輩方の活躍を振り返りますと、陸上競技会では学科を超え、ゴールに向かうひたむきな姿を見せていただきました。文化祭ではよりよい企画にするために、早くから準備を重ね、文化祭当日を迎えました。部活動では、同じ目標に向かう生徒たちと努力を重ね、素晴らしい成果を上げていました。このようなことから、仲間たちとの絆はより深まったことと思います。日々の学校生活の中でも、資格取得のためや、目標とする進路を実現するためにひたむきに努力する姿は私たち後輩の目標であり憧れでした。

常に私たち後輩を気遣い、困ったときは優しく手を差し伸べてくださいました。先輩方の思いを受け継ぎ、私たち在校生もこの千葉経済大学附属高等学校をより発展させる努力を続けていきます。

今年は東京オリンピックが開催され、多くの国の方々が日本に訪れることが予想されています。日本の文化がより注目される機会となるでしょう。千葉経済大学附属高等学校の校風である「明朗・真摯･友愛」の精神を磨き、将来を担う若者の一人として、高い志を持ち、夢を追い続けてください。また、時には母校を訪れ、成長した姿を見せてください。私たち後輩も先輩方に少しでも追いつけるように努力します。

最後になりますが、卒業生の皆様のご健康と、さらなるご活躍を心よりお祈りし、送辞とさせていただきます。

令和二年三月一日

在校生代表　石田　夏鈴